

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成 年 月 日

協議会名: 湖西市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダ事業

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)	
【補助対象となる事業者名等の名称を記載】	【系統名・航路名・設備名、運行(航)区間、整備内容等を記載(陸上交通に係る確保維持事業において、車両減価償却費等及び公有民営方式車両購入費に係る国庫補助金の交付を受けている場合、離島航路に係る確保維持事業において離島航路構造改革補助(調査検討の経費を除く。)を受けている場合は、その旨記載)】	【事業評価の評価対象期間において、前回の事業評価結果をどのように生活交通確保維持改善計画に反映させた上で事業を実施したかを記載】	A・B・C評価	【計画に基づく事業が適切に実施されたかを記載。計画どおり実施されなかった場合には、理由等記載】	A・B・C評価	【事業の今後の改善点及びより適切な目標を記載。改善策は、事業者の取り組みだけでなく、地域の取り組みについて広く記載。特に、評価結果を生活交通確保維持改善計画にどのように反映させるか(方向性又は具体的な内容)を必ず記載すること。】  ※なお、当該年度で事業が完了した場合はその旨記載
浜松バス株式会社	岡崎循環線 浜名病院発着系統 浜名病院～新所原駅～浜名病院	湖西市地域公共交通網形成計画を策定し、評価改善委員会においても、実施事業に沿った形で評価、改善提案をすることで、湖西市が目指す交通ネットワークの実現に繋げるように取り組みました。運転免許証自主返納等による2年間の無料乗車券の交付をはじめとする利用促進策や、住民意見を基にした系統の見直しを実施し、利便性の向上に努めました。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	B 利用者目標5,038人に対し、実利用者3,833人と下回った。沿線企業などに利用ニーズなどを聞き取りを行なったが、時刻や経路、便数を検討する必要がある。	路線維持の基準を検討し、基準以下の便については、改善策や便の効率的運行に取組む。 沿線の企業に利用意向を確認するなど、実態把握や利用促進の可能性の検討を継続する。 湖西市地域公共交通網形成計画に基づき、地域の実態に合った運行内容の調整を行っていく。
浜松バス株式会社	岡崎循環線 下校系統 新所原駅～JA湖西北支店～新所原駅		A	計画どおり事業は適切に実施された。		
浜松バス株式会社	白須賀岡崎線 通学系統 新所原駅～笠子北～おんやど白須賀	湖西市地域公共交通網形成計画を策定し、評価改善委員会においても、実施事業に沿った形で評価、改善提案をすることで、湖西市が目指す交通ネットワークの実現に繋げるように取り組みました。運転免許証自主返納等による2年間の無料乗車券の交付をはじめとする利用促進策や、住民意見を基にした系統の見直しを実施し、利便性の向上に努めました。	A	計画どおり事業は適切に実施された。	B 利用者目標11,206人に対し、実利用者11,027人と下回ったが、昨年度より利用者が増加している。H28利用者:9,874人 他路線との乗り継ぎなどの改善が必要と考えられる。	路線維持の基準を検討し、基準を満たさない場合については、改善策や効率的運行にむけた取組みを行う。 湖西市地域公共交通網形成計画に基づき、地域の実態に合った乗り継ぎや適正時刻の設定、運行内容の見直しを継続して行っていく。(地域フィーダの検討や、利用促進策の実施)
浜松バス株式会社	白須賀岡崎線 おんやど白須賀発系統(1便) おんやど白須賀～駅南一丁目～浜名病院		A	計画どおり事業は適切に実施された。		

浜松バス株式会社	白須賀岡崎線 浜名病院発系統 浜名病院→新所原駅→か/ゆび白	を基にした系統の見直しを実施し、利便性の向上に努めました。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	B	(用促進の実施)
----------	--------------------------------------	-------------------------------	---------------------	---	----------